

平成25年度NBC冠講座

「ビジネスモデルと事業戦略」(3年生) 開講報告

文京学院大学

本学では、社団法人東京ニュービジネス協議会(NBC)との包括提携に基づく共同事業推進の一環として、平成19年度後期から経営学部3年生を対象とした科目「起業と事業創造」(現在「ビジネスモデルと事業戦略」に名称変更)(櫻澤教授)、平成20年度前期から経営学部2年生を対象とした科目「ベンチャービジネス」(現在「起業と事業創造」に名称変更)(櫻澤教授)において、NBCより新興企業の経営者を特別講師としてお招きしております。

「ビジネスモデルと事業戦略」では、経営者の方にご登壇いただき、学生が実際に企業向けのビジネスプランを策定し、プレゼンテーションを行います。

今年度の特別講師は、フードアナリスト・プロモーション株式会社(2013年9月よりアテナイオス株式会社から社名変更)、代表取締役社長、横井裕之氏に10月24日、12月19日にお越しいただきました。

横井社長には、2009年にも「起業と事業創造」(旧「ベンチャービジネス」)の講義にもご登壇いただいています。

同社は、「食と食空間」を評価・分析する日本初の資格「フードアナリスト」を統括する「日本フードアナリスト協会」を運営し、「フードアナリスト」を活用した飲食店に関する総合

ソリューション事業を展開しています。2009年の講義では、この「フードアナリスト」の現在の知名度を誇るまでになる成長過程を、ご自身の起業から現在に至るまでの過程と重ねながら語っていただきました。

今回の講義では、3年生向けのビジネスプラン策定の講義ということで、次のような課題を設定していただきました。

<課題>「フードアナリストを使った新しい事業展開」を考える

10月24日の1回目の特別講義では、事前に提案された課題に対し、学生からラフなビジネスプランのプレゼンテーションが行われました。横井氏からは、「実際に持続可能性のあるビジネス」、「収益を上げる仕組みづくり」の重要性を指摘されました。



12月19日の2回目の特別講義で、再度学生のビジネスプランのプレゼンテーションが行われました。横井社長からは個別の詳細なコメントの他に、「もし最後に苦言を呈するならば・・・、お金は簡単には儲からないということ。お金を払う人がどこにいるのか?ということをきちんと考えないといけない。これだったらお金を払うという仕組みを考えないとビジネスというのは回っていかない」と、実際のビジネスプラン作成の難しさを語っていただきました。

学生たちは机上の空論となりがちな自分たちのビジネスプランを、実際のビジネスに通用するものにすべく試行錯誤を繰り返しながらビジネスプランを練り上げ、講義の中で先生や他の学生だけでなく社長とビジネスプランについて議論を交わすという貴重な経験をしたことで、ビジネスプラン作成の難しさと面白さ、そして日常生活の中に貴重なヒントがたくさん隠されていることに気づいたようでした。